

第2回全日本空手道団体形選手権大会
大会実施要項
＜公益財団法人 全日本空手道連盟＞

1. 名称 第2回全日本空手道団体形選手権大会

2. 主催 公益財団法人 全日本空手道連盟

3. 後援 NHK、港区教育委員会

4. 日時・場所

男子及び女子団体形（予選・3位決定戦）

日 時 令和6年1月20日（土）～21日（日）

時 間 9：00 競技開始

場 所 日本空手道会館（東京都江東区）

男子及び女子団体形（決勝戦）

日 時 令和6年2月24日（土）

時 間 13：00 選手集合

17：30 開会

19：00 競技終了

場 所 東京アメリカンクラブ（東京都港区）

5. 競技種目

男子及び女子団体形

各地区協議会並びに競技団体より選出された代表チームによる団体形競技

6. 出場人員

男女それぞれ最大38チーム

各地区協議会代表2チーム（合計18チーム）、高体連8チーム、学生連盟8チーム、
実業団2チーム、上記以外に前年度優勝および準優勝チーム

上記団体からの申し込み完了後、合計チーム数が男女各38チームに満たない場合、
全空連は数チームを推薦できる。

（各チーム、監督1名、選手は控えを含む4名の登録が可能）

7. 競技規定（公財）全日本空手道連盟空手競技規定で行う。

(1) 競技方法（申し合わせ事項）

ア. 予選はプール方式による。

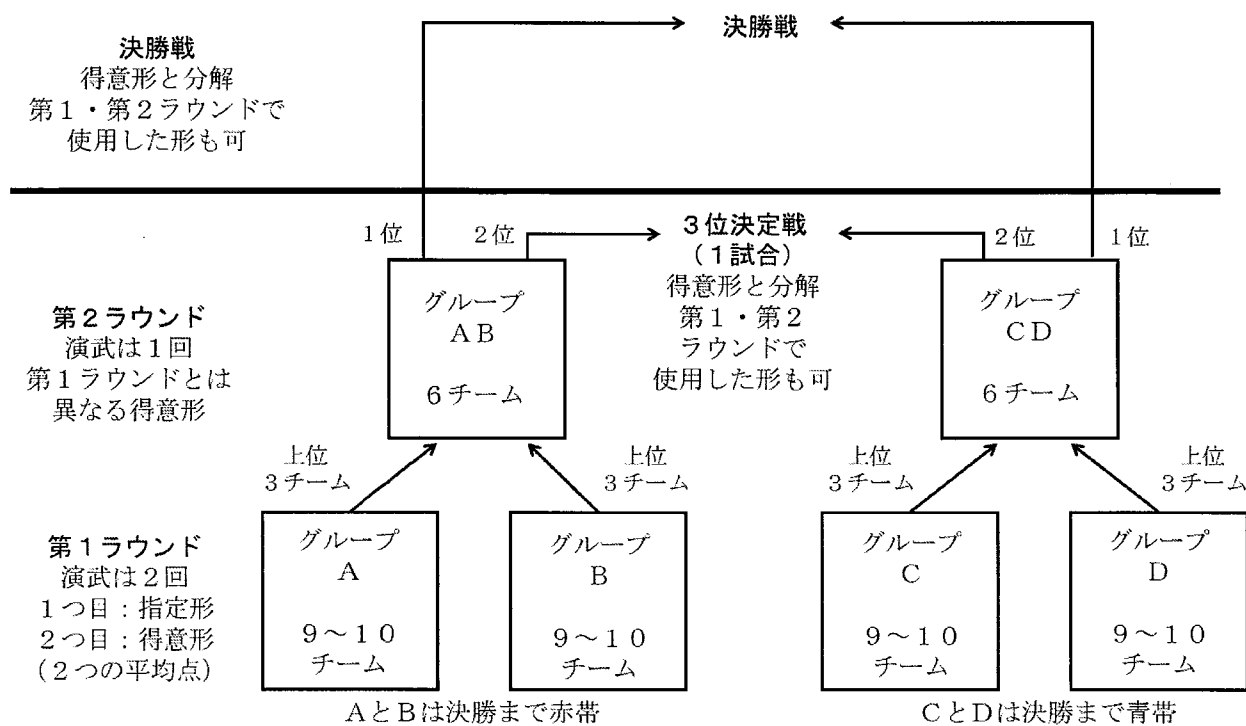
イ. 第1ラウンドは4グループに分けて行う（各チーム2演武）。

ウ. 第1ラウンド1回目の演武は指定形、2回目の演武は得意形から選択する。

エ. 第1ラウンドで行われた演武の平均点でグループごとの順位を決める。

オ. 各グループの上位3チームが第2ラウンドへ進む。

- カ. 第2ラウンドでは、第1ラウンドと異なる得意形を1つ演武する。
 - キ. 第2ラウンドでは、そのラウンドで行われた演武の得点のみによって順位を決定する（第1ラウンドの得点は考慮しない）。
 - ク. 第2ラウンド、各グループの1位が決勝戦に進出する（2月24日）。
 - ケ. 第2ラウンド、各グループの2位が3位決定戦に進出する。
 - コ. 決勝戦、3位決定戦では得意形を行う。第1ラウンド、第2ラウンドで使用した得意形を選択してもよい。
 - サ. 決勝戦、3位決定戦では分解を行う。
- (2) 審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員により編成される。
- (3) 第1ラウンドにおけるシード権
- ア. 前年度優勝チームは、自動的にグループBに入り、演武順は最後とする。
 - イ. 前年度準優勝チームは、自動的にグループDに入り、演武順は最後とする。
- (4) 第2ラウンドの演武順は、第1ラウンド終了後に抽選で決める。



8. 出場資格

- (1) 選手及び監督は、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 選手及び監督は全空連の加盟団体に所属し、次のいずれかに該当する者であること。
 - ※ 日本国籍を有する者
 - ※ 日本国籍を有しない者は、日本滞在許可の記入がある外国人登録済証明書、又は3年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者
- (3) 選手及び監督は、地区協議会・実業団・学生連盟・高体連からそれぞれ選出された者と

する。

- (4) 選手は同一種目内で複数のチームを兼務することはできない。
- (5) 選手は令和5年度内に満16歳の誕生日を迎え、全空連公認段位取得者であること。
少年段位取得者は一般段位への移行手続きをすること。
- (6) 選手は、健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (7) 監督は、①全空連公認地区形審判員以上の審判員資格と、②公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ3以上の資格の両方（①及び②）の有資格者であること。

※ 選手及び監督の所属を証明する書類（住民票又は在学・在勤証明書）並びに選手の健康状態を証明する書類（健康診断書又は健康診断証明書）については、当該団体会長が、内容に相違ない事を確認することとする（全空連に提出不要）。

9. 出場申込手続き

- (1) 地区協議会・実業団・学生連盟・高体連の担当者が、エントリー用紙（excel ファイル）に記入し、担当者までメールすること。
（公財）全日本空手道連盟 企画業務課 小日向藍菜 a-kobinata@j kf.jp
- (2) 選手は、指定のフォームから大会出場に係る誓約・出場承諾（高校生のみ保護者が記入）手続きをすること。

<https://forms.gle/H4nDAyu4RVEjSjpv8>



- (3) 注意事項
 - ア. 規定の資格条件を充たしていないとき、提出書類に不備不足があるとき又は申込期限に遅れた場合には出場を認めない。
 - イ. 出場申込書提出後の選手の変更は、提出期限内であっても一切認めない。
 - ウ. 出場申込書提出後やむを得ず選手が試合に出られない事態が生じた場合は、所定様式「棄権届」に必要事項を記入し、早急に届け出ること。

出場申込期限

令和5年11月30日（木）地区協議会・実業団・学生連盟・高体連の申し込み期限
令和5年12月1日（金）～12月10日（日）全空連推薦チーム調整期間

10. 大会出場費

- (1) 1チームにつき 45,000円
- (2) 令和5年12月15日（金）までに納入いただきます。
- (3) 納入後の出場費は、出場辞退があった場合でも返金しない。
- (4) 納入方法：地区協議会、実業団、学生連盟、高体連でとりまとめ、下記口座へ振り込む。
みずほ銀行 虎ノ門支店（店番046）
普通 2955286 ザイ）ゼンニホンカラテドウレンメイ

11. 旅費等の負担について

交通費・宿泊費とも自己負担とする。宿泊先については、各自手配すること。

1 2. 組合せ抽選日時・場所

- (1) 抽選日 令和5年12月22日(金)
- (2) 抽選場所 日本空手道会館

1 3. 負傷処置

- (1) 大会期間中の傷害保険は、主催者側が参加選手全員に主催者負担で加入手続きをする。
- (2) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者においては応急処置を行なうが、その後は、自己の負担・責任で治療すること。
- (3) 選手は本大会には必ず健康保険証を携帯すること。

1 4. 審判・監督・選手の服装等

- (1) 審判員
 - ア. 全空連審判員規定の服装による。
- (2) 監督
 - ア. スーツ、ネクタイ(全空連制定の制服ではない)
 - イ. 監督用IDカードを下げること。
 - ウ. 競技場内ではウエストポーチやリュック類は身につけないこと。
 - エ. 監督は、いかなる場合もコート内に入ることはできない。
- (3) 選手
 - ア. 選手の空手道着は、(公財)全日本空手道連盟空手競技規定に定めたものとする。
 - イ. 青・赤帯は各自全空連検定済(マーク入り)のものを用意すること。
 - ウ. 選手用IDカードを下げること。

1 5. 表彰

- (1) 表彰対象：男子及び女子団体形 優勝、準優勝、第3位(1チーム)
- (2) その他：入賞チームは必ず表彰式に参加すること(第3位は予選日に表彰する)

1 6. 進行予定 ※後日通知する。

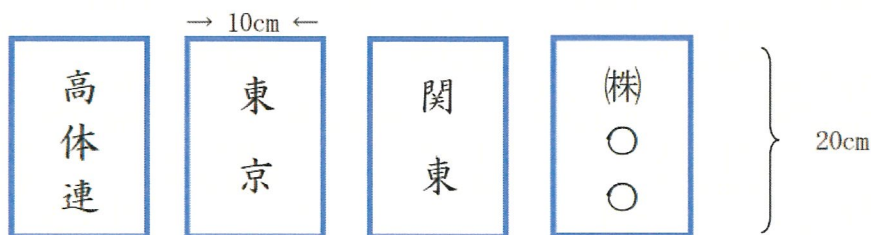
1 7. ゼッケンについて

今大会においてはゼッケンを使用しない。

1 8. 胸マークについて

- (1) 選手の胸マークは、選出された団体(地区協議会・実業団・学生連盟・高体連)の名称、所属学校名(学生連盟、高体連選出のチームの場合)、所属企業名(実業団選出のチームの場合)を表記した下記規格のものを左胸に固く縫着する。同チームの選手は同じ胸マークを縫着すること。
 - ア. サイズは、縦20cm×横10cm以内とする。
 - イ. 文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。スクールカラー、企業カラーの文字は認める。
 - ウ. 文字をスクールロゴ、企業ロゴに代えることができる。ただし次項に示したサイズ内に収めること。空手道着に直接刺繍してあるものについてはこの限りではない。

(2) 例



19. 両腕部マークについて

(1) 左腕

- ア. 大会スポンサーのロゴマークを縫着する場合がある。全空連が指定する。
- イ. 胸マークに所属先を表示する場合、左腕に選出団体名を表示できる（任意）。
文字は楷書体・黒色・横書きとし、縦3cm×横10cm以内とする。
- ウ. 例

選出団体	胸マーク (必須) 縦20cm×横10cm		左表胸マークに応じた左腕マーク (任意) 縦3cm×横10cm
地区協議会	選択	地区名 (例: 関東・九州)	都道府県名 (例: 東京・宮崎)
		都道府県名 (例: 東京・宮崎)	地区名 (例: 関東・九州)
実業団連盟	選択	実業団	所属企業名 (例: 〇〇株式会社)
		所属企業名 (例: 〇〇株式会社)	実業団
学連	選択	学連	所属学校名 (例: 〇〇大学)
		所属学校名 (例: 〇〇大学)	学連
高体連	選択	高体連	都道府県名 (例: 東京・宮崎)
		所属学校名 (例: 〇〇高校)	高体連
全空連推薦		全空連推薦	なし

(2) 右腕

- ア. 選手は協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着できる。縦3cm×横10cmとし、競技規定に定められた範囲内に最大4件まで表示可能とする。
- イ. 本大会において、風俗営業関連、暴力団関係企業・団体等を協賛として露出することは認めない。
- ウ. 協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着する場合、事前に全空連から承認を受けること (全空連では前項に該当がないか確認する)。

20. 空手道着の製造業者商標のラベル表記について

製造業者がはじめから付けたラベルだけは上衣の裾表側、ズボンの表側 (左右どちらか)、右胸、襟裏のみ可とし、それ以外のワッペン・刺繍等は一切認めない。※各流派のオリジナ

ルラベルは認める。

2 1. 肖像権について

本大会は、大会の様相をインターネットのライブまたは録画配信を予定している。観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報（氏名、所属など）、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとして対応する。
- (4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) により対応に応じる。

2 2. 問い合わせ先

公益財団法人全日本空手道連盟 企画業務課 こびなた 小日向藍菜

電話 03 (5534) 1951

メール a-kobinata@jkf.jp

2 3. 質疑応答

- (1) 同じ大学空手道部から2チーム出場することは可能か？ Aチームが学生連盟から、Bチームが地区協議会から選出された場合。選手は異なる。

→選手が重複していなければ可能である。監督は別々の人が付くこと。

学生連盟でAチームの監督に登録された人は、Bチームの監督には付けない。

以上

(2023年7月27日第1版発行)

(2023年9月27日第2版発行)

- ・3. 後援を追加
- ・4. 日時・場所 予選の競技開始時間を9:30→9:00に更新
- ・4. 日時・場所 決勝の選手集合時間を追加、開会を18:00→17:30に更新、競技終了時間を追加
- ・21. 肖像権について (4)を追加
- ・23. 質疑応答を追加